

阪口弘之名誉教授 第43回角川源義賞受賞記念講演会

講座「説経「かるかや」を読む」の講師で、長らく古典芸能研究センター長をつとめられた阪口弘之名誉教授のご著書『古浄瑠璃・説経研究—近世初期芸能事情—』（上巻・下巻）が、栄えある第43回角川源義賞〔文学研究部門〕を受賞されたことを記念して、ご研究の一端やご展望などをわかりやすくお話しいただく講演会を開催します。奮ってお申込みください。



講 師 阪口弘之（神戸女子大学名誉教授）
日 時 3月14日（月）13:30～15:00
会 場 神戸女子大学教育センター
定 員 50名
受講料 無 料 （要申込み）

講師紹介 阪口弘之（さかぐち・ひろゆき）

【経歴】 1943年、滋賀県生まれ。金沢大学法文学部卒業。大阪市立大学大学院文学研究科博士課程満期退学。現在、大阪市立大学、神戸女子大学名誉教授。文学博士。
2006年度から2012年度まで、神戸女子大学古典芸能研究センター長を務める。

【著書】 『近松門左衛門集』①～③ 新編日本古典文学全集（共校注、小学館、1997～2000年）、『浄瑠璃の世界』（編著、世界思想社、1992年）、『近世演劇を学ぶ人のために』（編著、世界思想社、1997年）ほか多数。

〔お申込み方法〕 お申込みは電話または窓口にて受け付けいたします。

神戸女子大学教育センター「オープンカレッジ」係

〒650-0004 神戸市中央区中山手通2-23-1

TEL 078-231-1060 受付時間：月～金（祝日除く）9:30～17:00

共催：神戸女子大学古典芸能研究センター